

令和6年度開通！

都城志布志道路 都城IC～志布志IC



◎問い合わせ 都市計画課 ☎23-2090

全線開通が目の前！

「都城志布志道路」都城IC～乙房IC（仮称）間が令和6年度に開通することが、11月12日に国土交通省から発表されました。これにより、都城IC～志布志ICの約41キロが直結し、全体の約9割が開通することになります。

池田市長は「陸路と海路をつなぐ本道路の早期全線開通は、本市、曾於市、志布志市で構成している『都城志布志道路建設促進協議会』や『民間協議会』、『道づくりを考える都城広域女性の会』が一九九〇年と目指して、官民一体となった地元の熱意が届いたことによるものと、大変感慨深い」と喜びの声を述べました。

都城志布志道路の役割

本道路は、本市を起点に鹿児島県曾於市を経由し志布志市に至る、総延長約44キロの自動車専用道路。九州縦貫自動車道宮崎線や、東九州自動車道と接続することで広域交流ネットワークを形成し、南九州圏域の発展に大きく寄与します。特に「防災の道」「経済の道」「医療の道」としての機能強化が期待されていて、圏域の「命」と「暮らし」を守る重要な役割を担っています。